Creative Enzymes®

ネイティブボバインカテプシンB

Cat. No. NATE-0167

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	カテプシンBは、プロカスパーゼ1およびプロカスパーゼ11を切断し、ジゴニン透過性細胞においてアポトーシスを誘導することが発見されています。カテプシンBの細胞質から核への移動は、胆汁酸によって誘発されるラット肝細胞のアポトーシスに寄与します。PC12細胞におけるカテプシンBのレベルは、アポトーシスが誘導された後、12から24時間で有意に減少します。
別名	CTSB; カテプシンB; 9047-22-7; APPS; CPSB; カテプシンB1 (□止); カテプシンII

製品情報

種	牛
由来	牛の脾臓
形態	リン酸ナトリウム、塩化ナトリウム、安定剤として約6%のEDTAを含む凍結乾燥粉末。
CAS登□番号	9047-22-7
活性	> 10 ユニット/mg タンパク質
組成	タンパク質、> 30% ビウレット
代謝□路	抗原処理と提示、特定生物のバイオシステム; 抗原処理と提示、保存されたバイオシステム; コラーゲンフィブリルおよびその他の多量体構造の組み立て、特定生物のバイオシステム
機能	コラーゲン結合; システイン型エンドペプチダーゼ活性; プロテオグリカン結合
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 5.0の条件下で1μmoleのZ-リジンp-ニトロフェニルエステルを1分あたり加水分解します。